

ドメイン取得＆ネームサーバー設定

■ はじめに

■ 【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用下さい。
このレポートの著作権は株式会社グランツフォースに属します。
著作権者の許可なく､このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製､転載､流用､転売等することを禁じます。
このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします｡このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。

著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。（無料）
http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html

■ 目次

■ はじめに 1

■ 【著作権について】 1

■ 目次 2

■ はじめに 3

■ ドメインを取得して X サーバーに設置する 3

■ ムームードメインで独自ドメインを取得する 4

■ どんなドメイン文字列を取得するのが良いのか？ 8

■ ドメイン取得 11

■ ムームードメインで取得したドメインを X サーバーで運用する 20

■ ネームサーバーの変更 24

■ ＊ネームサーバーについて 27

■ さいごに 30

■ はじめに

レンタルサーバー契約マニュアル PDF の方で、
サーバー契約の方法（X サーバー）についての解説をしております。
この後、自分のサイトを作成して運用していくために
サイトの住所ともなる URL（独自ドメイン）が必要になります。

独自ドメインを取得し、サーバーで運用する。
この方法をこちらの PDF で解説していきますね。

■ ドメインを取得して X サーバーに設置する

独自ドメイン取得場所（レジストラ）自体もたくさんありますが、
初心者の方におススメなのが、
・ムームードメイン
・お名前.com
・バリュードメイン
です。比較的扱いやすく、またメジャーで利用している人が多いため、ネットで調べると使用方法などがすぐにわかるという点でオススメとお伝えしています。もし慣れている状態でしたら、ここにこだわることはありませんのでご自身に合うところを利用してくださいね。

こちらの PDF では、**「ムームードメイン」**で取得したドメインを、
X サーバーで運用する例を解説していきます。

初心者さんにとっては多少難しい（理解しにくい）作業になりますが、

アフィリエイトで本格的に稼ぐ為には避けて通れない作業ですので、
頑張って覚えていきましょう。

では早速、「独自ドメイン」を取得してみましょう。

■　ムームードメインで独自ドメインを取得する

「ムームードメイン」のメインサイトにアクセスします。

⇒　http://muumuu-domain.com/



ここで、下の検索窓に、
あなたが希望したいドメイン名を入力し、検索ボタンをクリック



すると、以下の画面が表示されます。



今回の場合は、

com

net

org

jp

biz

info

すべて取得できます。

誰かが取得しそうなドメインだと、まったく取得できなかったり
info だけ取得できたり　など、そういったことがあります。
私の場合ですが、料金が同じだとして、すべて空いている場合でしたら
com を優先して取得します。
ここは好みもありますが、だいたい com が人気です。
迷った時は
com
net
の優先順で取ると良いと思います

独自ドメイン取得場所によっては
ドメインによって値段が違います
例えば　info biz が２８０円のサービスをやっていたり。

そういう場合、値段の関係で　安いドメインを取得するなど
場合によって使い分けましょう。



ここで注意しなくてはならないのが　asia ドメイン９９円！などの
キャンペーンです。これを見ると安い！と思い、asia ドメインに
飛びつきそうになりますが、実はこのドメインには落とし穴がありまして、
２年目からの更新時に１年あたりのドメイン代金が２０００円台と、
一気に運用金額が跳ね上がるという点です。
こういった点から、安いからと言って、asia ドメインなどのドメインには
飛びつかないようにしましょう。

また、９９円ではなくても、安いドメインに飛びつきがちです。
例えば、xyz　、　click 、　link など、
com や net 以外のドメインに目が行きがちになります。

しかし、ドメインの中にも「強さ」というのが存在し、
xyz　、　click 、　link　などのドメインには、まだ実績が存在していないことから、あまりおすすめしていません。

上がりやすさ（上位表示のされやすさ、ドメインの強さ）的にも、
com を第一優先にして、次に net　の順で取得すると良いと思います。

また、ドメインにも種類があり、
・ローマ字ドメイン
・日本語ドメイン

という呼び方をするドメインがありますが、これについても説明しておきます。
ローマ字ドメインというのは、すべての文字列が英語になったもの
（一般的な URL）
日本語ドメインというのは、一部が日本語表記になったもの
http://楽天アフィリエイトで報酬ゲット.com
のような URL を指します　（※上記 URL は実在しません）

以前は日本語ドメインが強く上位表示までの時間が短い傾向にありましたが、
最近はこの傾向も弱まってきています。
今回は資産型の長く使えるサイトを構築していくという観点から、
まず最初のサイトはローマ字ドメインで取得していきましょう。

■　どんなドメイン文字列を取得するのが良いのか？

最初は誰でもドメインの取得文字列に悩むと思います。
自分で思いついたものに空きがなかったり、
なかなか思いつかなかったりしますよね。

ここではドメイン取得の際、どんな文字列のものを取得すれば良いのかの指標をお伝えしていきます。

通常、ドメインを取得する際は、
「サイト内容と関連するような文字列」が良いとされています。

例えば　遊園地情報を投稿しているようなサイトだったら

http://yuenchijyoho.com　（遊園地情報.com）
などです。
＊上記 URL はあくまでも一例ですのでサイトは実在しておりません

ただ、今回のノウハウでやっていく方法はサイト内容を何かの情報に特定するやり方ではなく、いろんな情報をごちゃまぜで投稿していくものになります。
また、サイトのトップページにアクセスを集めるのではなく、
各個別ページを検索エンジンの上位にあげてアクセスを呼ぶ方法ですので、
そこまでサイトドメインにこだわる必要はありません。

そういった観点から、**「何かにこだわった文字列をつける必要はない」**ということになります。ドメインが報酬に左右わけではないからです。

言うならば好きな文字列で良いということになりますが、
例外として、自分がディズニー好きだからと言って
disney-daisukidesuyo.com
のようなドメインにしてしまうと、ディズニーのサイトを連想させてしまう場合もあるので、何かに特化したサイトを連想させるような文字列は入れない方が良いと思います。
今回は、ごちゃまぜで情報を投稿していくことになるので、
サイトタイトルもそれに合わせたものになると思います

サイトタイトルも特にこだわることはありませんが、
もし、多少こだわりたいということであれば、
サイトタイトルとドメインを関連したものにするのが無難かもしれません。

サイトタイトルが、
生活のお役立ちサイト

でしたら、
seikatsu-yakudachi.com

というようなドメインにするだとかですね。

ただ、ここも本当にこだわりすぎて悩むくらいなら、その悩む時間がもったいないですので、お好きなようにこだわらずにつけてください。

ちなみに私の場合は、サイトタイトルにも関係なく、
本当に好きなドメインを適当に取りました＾＾；

また、あまり長すぎる文字列は好まれない傾向にあります。
長くなりすぎないように気をつけましょう。
あとは、やってみるとわかりますが、そこまでドメインやサイトタイトルは関係ありません。
（今回は、もし多少こだわるならということで例を出させていただきました。）

このノウハウを実践するにあたり、特化型のサイトを作っていくことになった場合は、先ほど解説したように、内容にある程度添ったドメインを取得することをオススメします。

■　ドメイン取得

では引き続きドメイン取得に進みます。

取得したいドメインの文字列を入力して検索します。

このまま取得したいドメインを選んで「カートに追加」をクリック



「お申込みへ」をクリック



初めてご利用の方　新規登録をクリック

（すでに ID を持っている場合はログインしてください）

Amazon アカウントを持っている方は、そちらでログインでも OK です。



以下からは、「新規登録」を選択した場合について説明していきます。

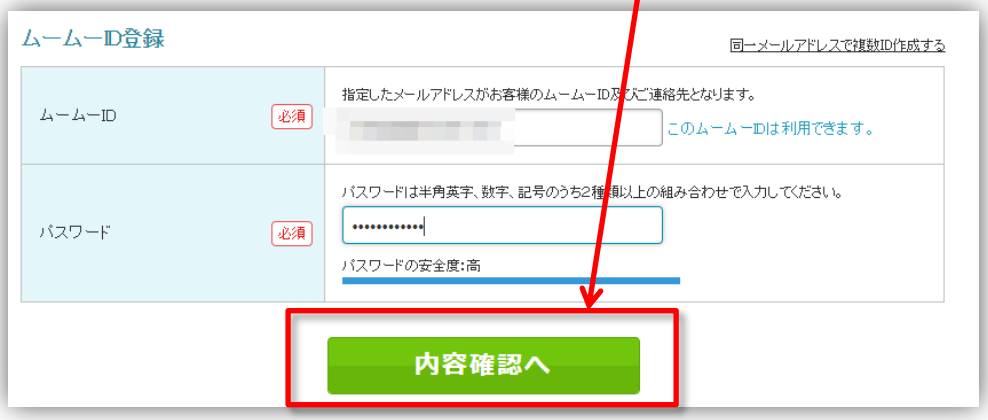
ムームードメインで使う ID とパスワードを決めて情報を入力していきます。

自分の情報を入力します。

※特にメールアドレスのところは　更新のお知らせなどが届くので

必ず、よく開くメールアドレスを入力してください。

メールアドレスとパスワードを入力したら、「内容確認へ」をクリックします。



「ユーザー登録」をクリックします。



ユーザー登録が終わると、ドメイン取得画面に移ります。

- ✓ WHOIS 公開情報　→　弊社の情報を代理公開する
- ✓ ネームサーバ（DNS）→　今はまだ使用しない　（※のちほど設定します）

を選択します。



他の項目は一切チェックを入れずに、

そのまま下の方にスクロールしていき、「お支払い」の欄に行きましょう。

WHOIS 公開情報とは？

これは WHOIS（フーイズ）といって

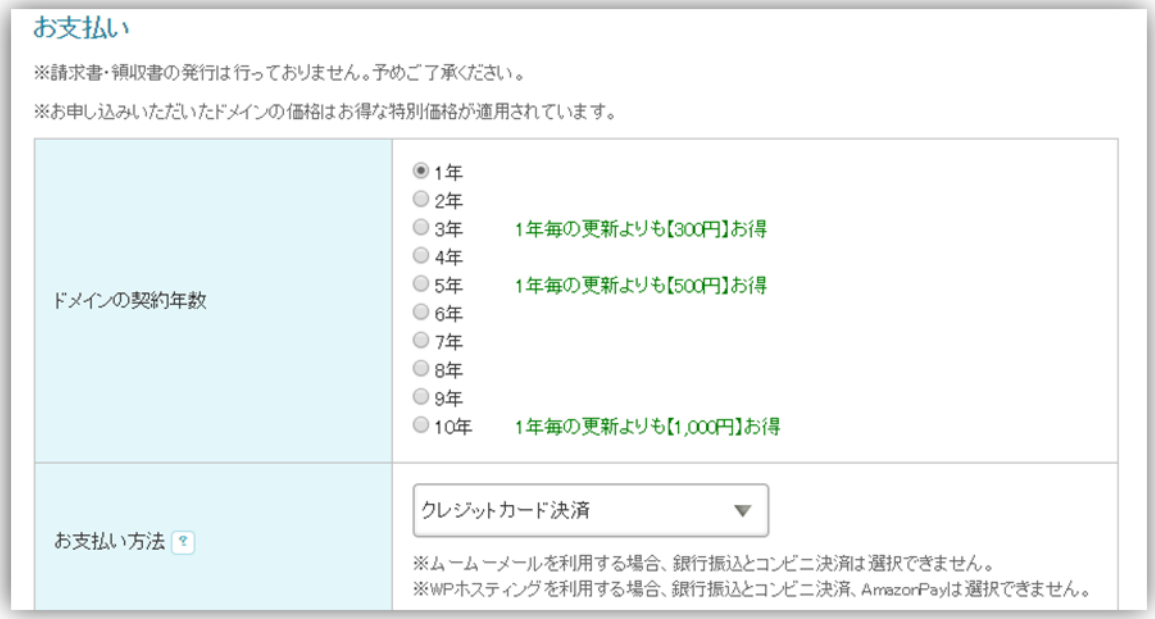
ドメイン文字列から、ドメイン取得者の情報を調べることができます。

その時に自分の自宅住所などを公開しないために、ムームードメイン側で用意されてある情報を代理で公開してもらえる　というシステムです。

なんとなく・・・　で覚えておいている程度で結構です。

契約期間と支払方法を決めます。

契約期間は、とりあえず１年にするのが良いかと思います。

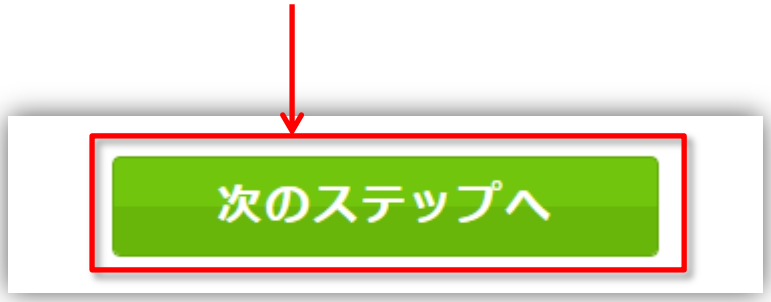


自動更新設定というのもありますが、もしこのドメインで何かトラブルがあった場合のことも考え、その場合は更新はしないので、

ひとまずは自動更新設定のチェックは入れないようにしておきましょう。

（絶対これは長く使うドメインだ！と決めている場合は、もう少し長く契約しても良いですし自動更新にチェックを入れても良いです。）

必要事項を入力できたら、
一番下の「次のステップへ」をクリックしてください。



広告が表示されますが、それらも無視して一番下の「次のステップへ」をクリックしてください。

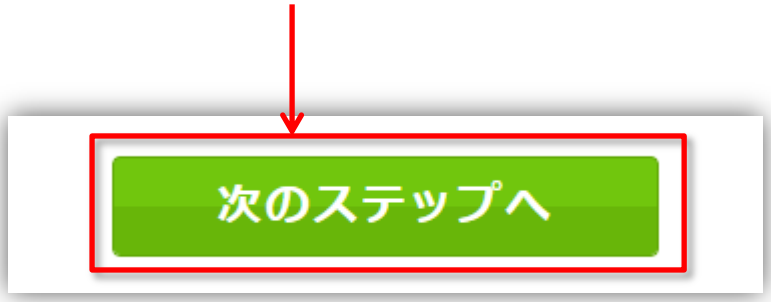


ユーザー情報入力の欄になります。こちらに記入してください。



必要事項を入力できたら、

一番下の「次のステップへ」をクリックしてください。



内容に誤りがないか確認し、
下記の規約に同意します。にチェックを入れ、「取得する」をクリックしてください。



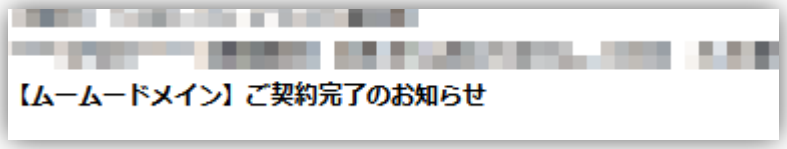
ドメイン取得中です・・・　の画面が出てしばらくした後、取得が完了します。



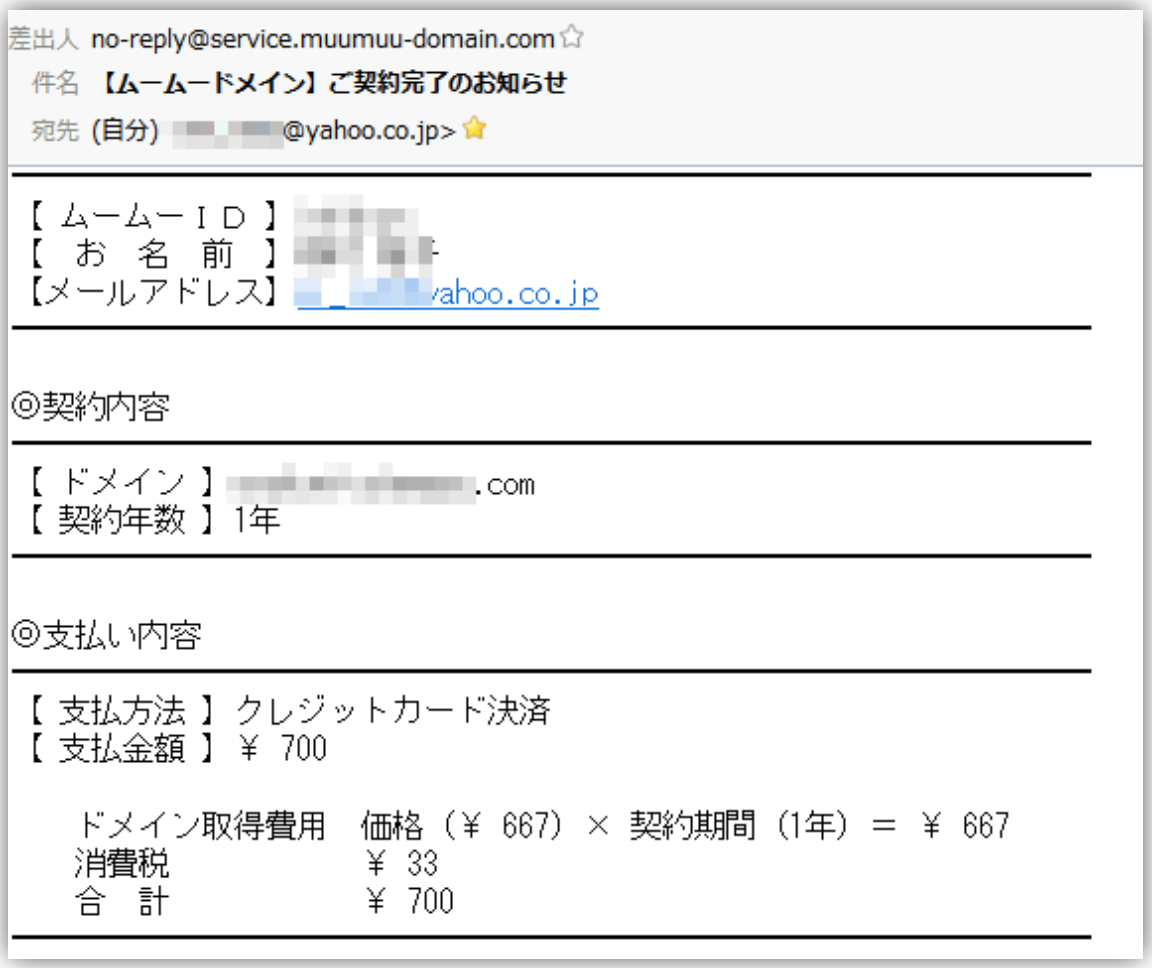
ドメインの取得が完了しました。



登録したアドレスにムームードメインから契約完了のお知らせが届いています。



メールの内容はこのようになっています。これで取得完了です。



差出人 no-reply@service.muumuu-domain.com
件名 【ムームードメイン】ご契約完了のお知らせ
宛先 (自分) [redacted]@yahoo.co.jp>

【 ムームーＩＤ 】 [redacted]
【 お 名 前 】 [redacted]
【メールアドレス】 [redacted]yahoo.co.jp

◎契約内容

【 ドメイン 】 [redacted].com
【 契約年数 】1年

◎支払い内容

【 支払方法 】クレジットカード決済
【 支払金額 】￥ 700

ドメイン取得費用　価格（￥ 667）× 契約期間（1年）＝ ￥ 667
消費税　￥ 33
合　計　￥ 700

■　ムームードメインで取得したドメインを X サーバーで運用する

ここまでは、「**X サーバー**」の契約と
「**ムームードメイン**」での独自ドメイン取得方法申し込みについて
説明してきました。

この時点で、あなたは「レンタルサーバー」と「独自ドメイン」を
最低でも１個ずつ取得できている状態かと思います。

しかし、独自ドメインを取得しただけではサイトを作成することはできません。
一番最初にもお話した通り、
取得したドメインを、運用できるサーバーに設置してあげなくてはいけません。

これが、
「レンタルサーバー」と「独自ドメイン」の関連付け
になります。

ここでは、その「レンタルサーバ」と「独自ドメイン」の関連付けの
手順を説明していきます。

ここも、これからサイトを作成していく上で、
避けては通れない道になりますので、しっかりと覚えてくださいね。

では、早速説明していきます。

「X サーバー」にログインします。

http://www.xserver.ne.jp/



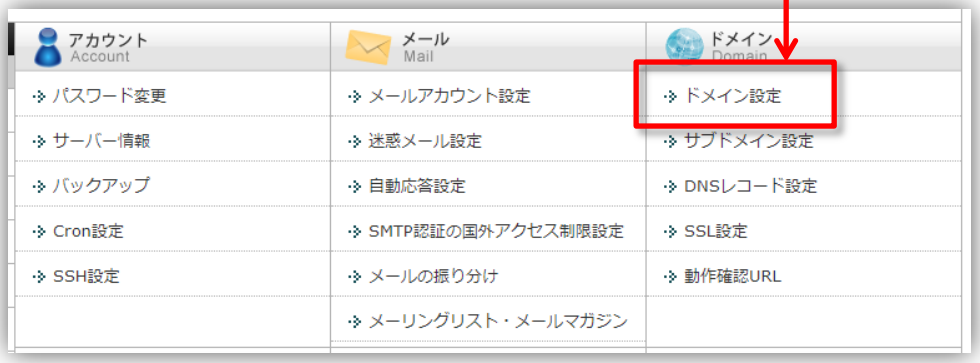
右下の「サーバーパネル」の**「ログイン」**をクリックしてログインします。

＊ここでの ID は　一番最初に自分で決めたサーバーID になります。

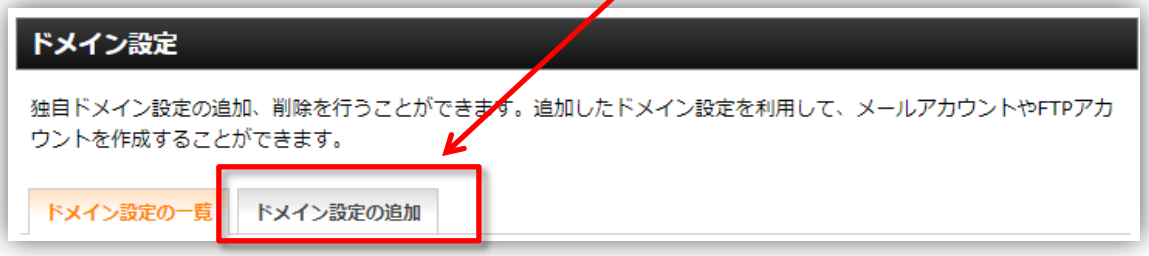
一番最初のインフォパネルのログイン ID とは違いますのでご注意ください。



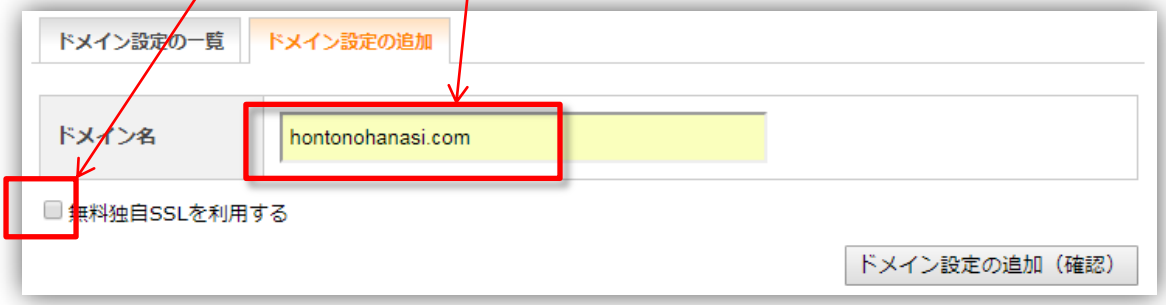
「サーバーパネル」が表示されますので、「ドメイン設定」を
クリックします。



「ドメイン設定」の画面が表示されますので、**「ドメイン設定の追加」**
をクリックします。

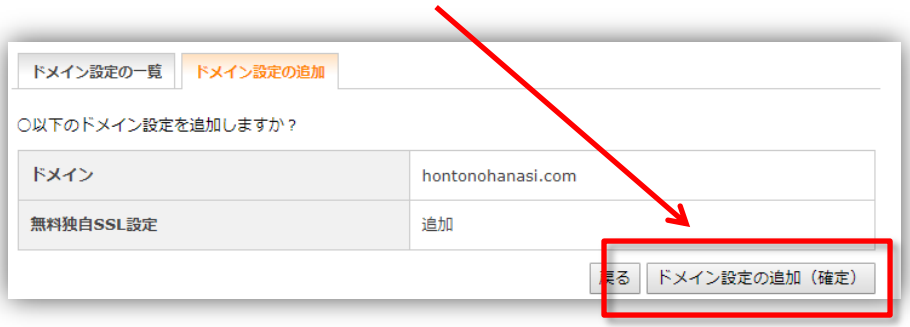


先ほどムームードメインで取得したドメインを入力して、無料独自 SSL を利用するのチェックをはずし、（チェックを入れてもエラーになることが多いため、混乱をなくすために、今回は外していただき、のちほど別画面から手動設定します。）ドメインの追加（確認）ボタンをクリック。



＊仮にチェックを入れてしまった場合でも何も問題はありません。

ドメインの追加（確定）ボタンをクリック。



これで追加が完了しました。



このあと、ムームードメイン側の設定に移ります。

ムームードメイン側では

http://・・・・・・.com　のドメインを

今回はＸサーバーで使いますよ。　と知らせてあげないといけないんですね。

それが、ネームサーバーの変更　という操作になります。

■　**ネームサーバーの変更**

ムームードメインにアクセスします。

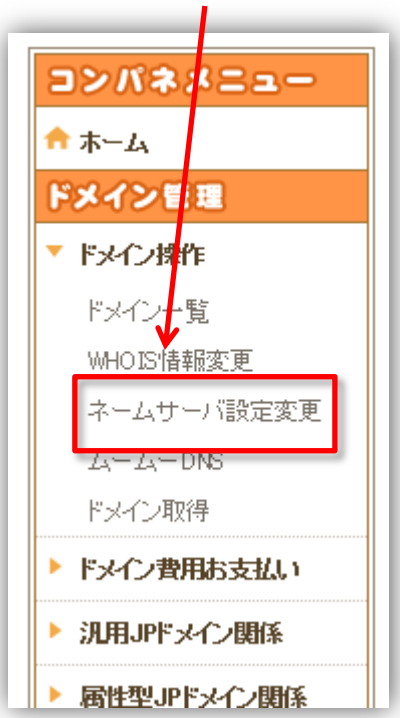
http://muumuu-domain.com/

ログインしてください。

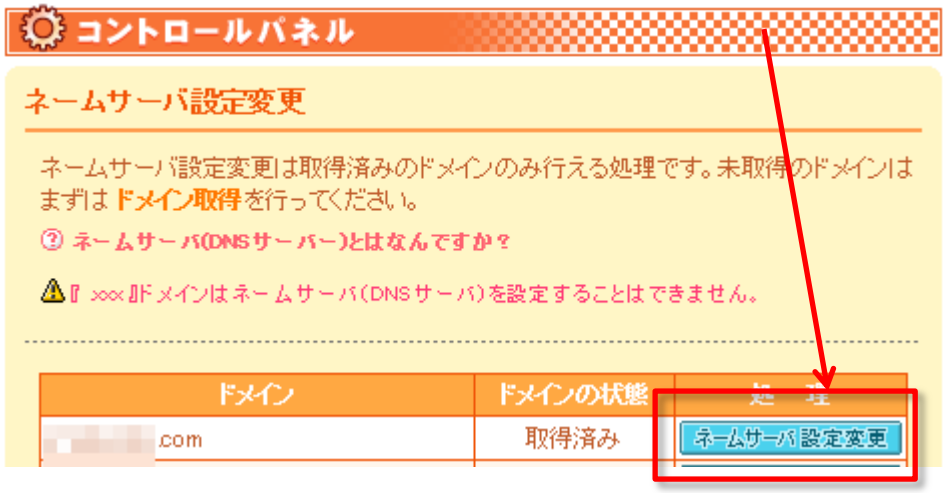


画面が表示されましたら、左側サイドバーの**「ドメイン操作」**の中から、

「ネームサーバ設定変更」をクリックします。



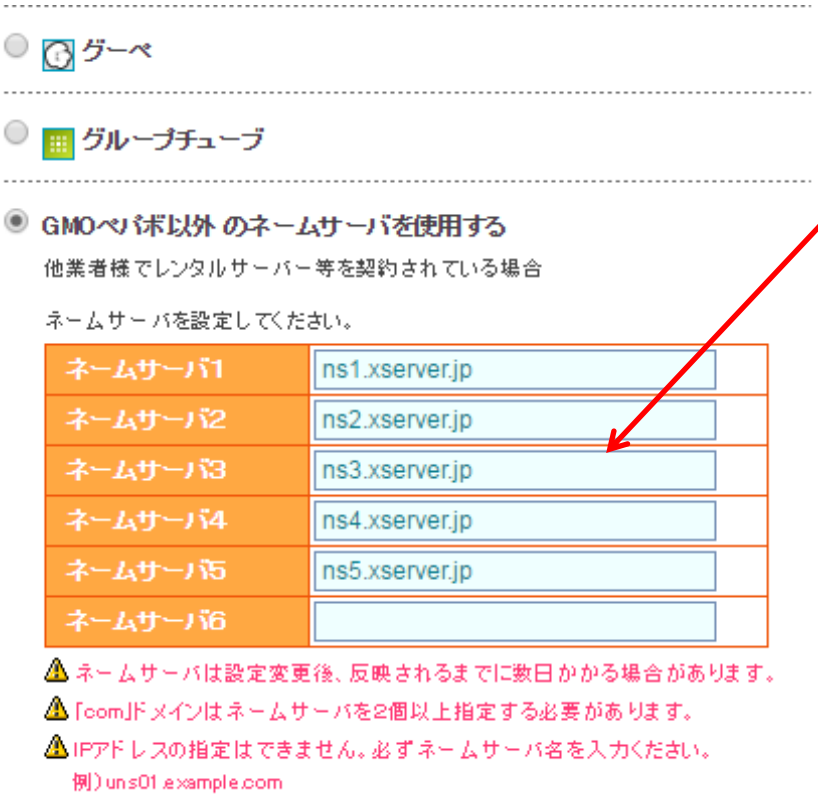
ネームサーバー設定変更画面が表示されますので、**「ネームサーバ設定変更」**をクリック



ネームサーバーの一覧から

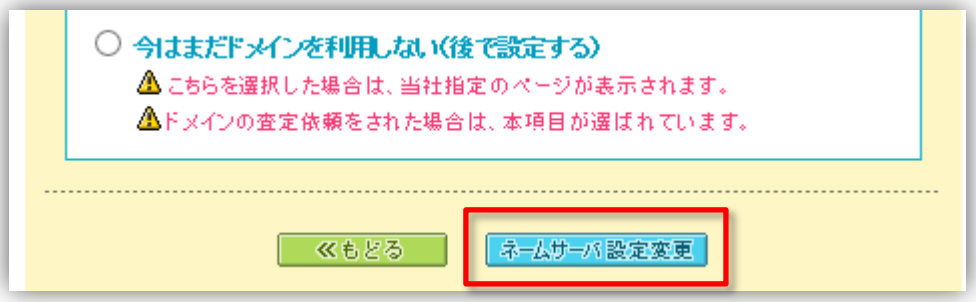
「GMO ペパボ以外 のネームサーバーを使用する」をチェックし、

X サーバーのネームサーバーを入力します。



ネームサーバ１：ns1.xserver.jp
ネームサーバ２：ns2.xserver.jp
ネームサーバ３：ns3.xserver.jp
ネームサーバ４：ns4.xserver.jp
ネームサーバ５：ns5.xserver.jp
と入力していきます。

入力したらネームサーバー設定変更をクリック



これで、ネームサーバの設定変更は完了です。



■　＊ネームサーバーについて

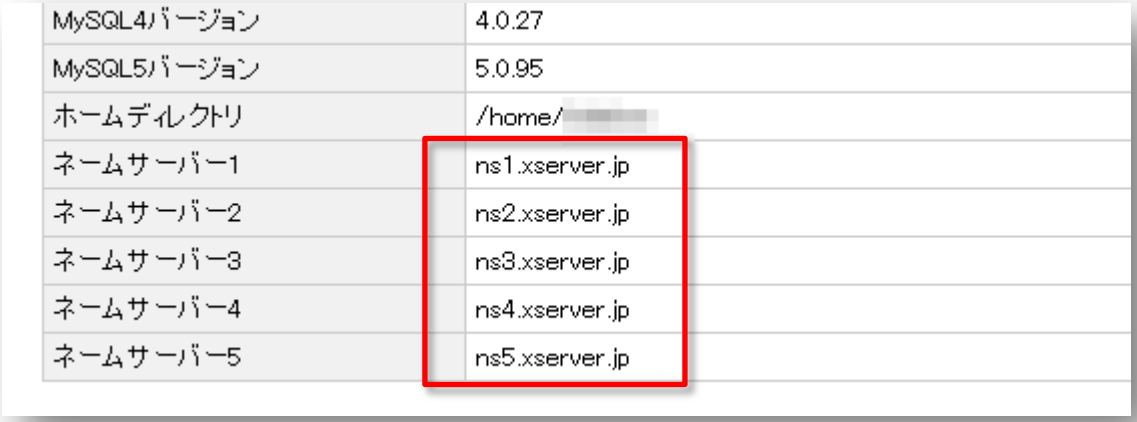
先ほど、　　・**ネームサーバ１：ns1.xserver.jp**
・**ネームサーバ２：ns2.xserver.jp**
・**ネームサーバ３：ns3.xserver.jp**
・**ネームサーバ４：ns4.xserver.jp**
・**ネームサーバ５：ns5.xserver.jp**

と入力しましたが、これがなぜこうなるのか？
という点について説明しておきます。

X サーバーにログインしますと、
こちらにサーバー情報　というところがあります。
こちらをクリックして見てみると・・・



このようにネームサーバー１～５まで　記述があります。



MySQL4バージョン	4.0.27
MySQL5バージョン	5.0.95
ホームディレクトリ	/home/
ネームサーバー1	ns1.xserver.jp
ネームサーバー2	ns2.xserver.jp
ネームサーバー3	ns3.xserver.jp
ネームサーバー4	ns4.xserver.jp
ネームサーバー5	ns5.xserver.jp

つまり、これが、X サーバーでドメインを運用する場合のネームサーバーですよということになります。

例えば、今回取得したドメインを
X サーバーではなく、さくらサーバーで運用したい。
となった場合には、上記ネームサーバーではなくさくらサーバーのネームサーバーを設定します。

ns1.dns.ne.jp
ns2.dns.ne.jp
がさくらサーバーでのネームサーバーになりますので、
ネームサーバーの入力文字列が変わってきます。

このようにして、
独自ドメインとサーバーの関連付けを行っていきます。

以上で、関連付けは終了です。
ドメインが浸透して、実際の URL にアクセスできるまでに
この登録作業から数時間～１日くらいかかります。

すぐには浸透されないので、
次の日に確認するくらいの方が良いでしょう。

浸透されていない場合は、
URL にアクセスしてもこのような表示になります。



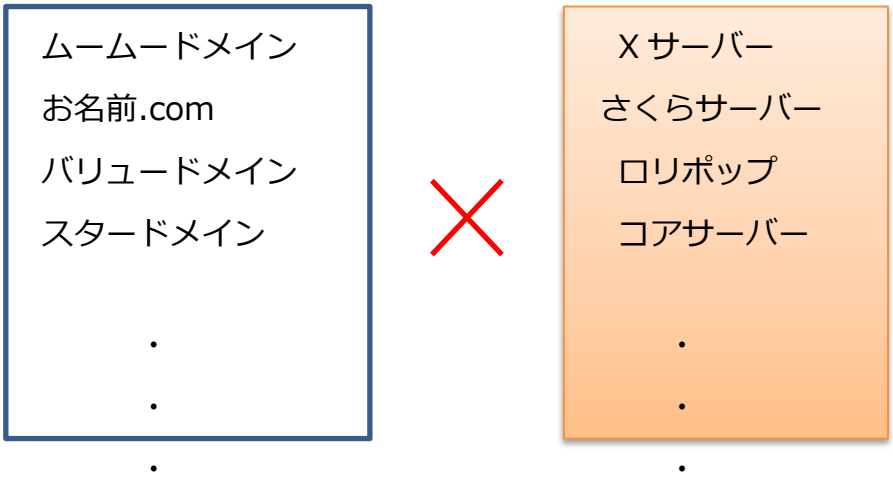
急いでサイトを作りたい場合などは
早めにドメインを取得して、ネームサーバー変更して浸透させておくのが
ベストです。

■ さいごに

今回の内容では、

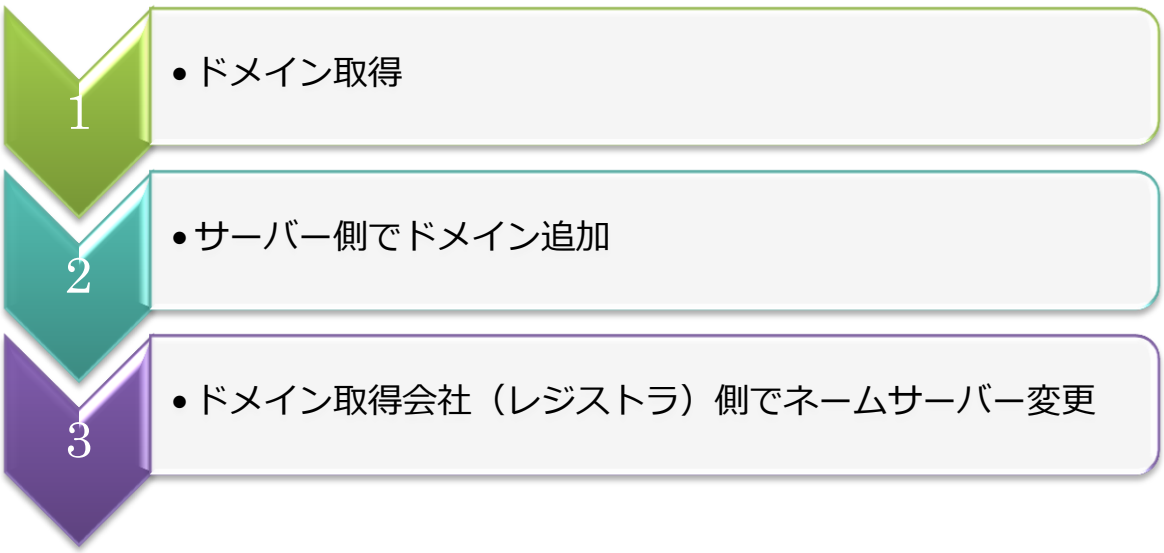
ムームードメインでドメイン取得　→　Ｘサーバーで運用

という例をあげさせていただきましたが、



など、その時に応じて、組み合わせも変わってくるかと思います。

どんな場合でも



この流れは一緒なので、覚えておくようにしましょう。

例えば、ムームードメインでドメインを取得して
さくらサーバーで運用したい場合、

グーグルで　「**ムームードメイン　さくらサーバー**」　などと
キーワード検索すると、
ムームードメインを取得して　さくらサーバーで運用したい場合には
どうしたらよいのか？
その図解解説が書かれたサイトがたくさん見つかるので
そこを見ながら設定していくことができます。
この一連の流れで、困ることはほとんどないです。

今回の例と違うところでドメインを取得したり
違うサーバーでドメインを運用したりする場合でも　グーグル検索すれば見つかりますので、特に迷うことなく進めていけますのでご安心くださいね。

これを機に、ドメイン取得とサーバーの関連付け　に慣れていきましょう。

では、今回の解説は以上となります。

どうもありがとうございました。